

皆様の声をお寄せください！

さいたま市議会議員

吉田ひとし

さわやか通信

Vol.

19

—KOMEITO—
公明党

2017. 春

さいたま市議会 2月定例会 ～新年度予算が可決～

2月定例会では、2017年度当初予算議案を中心に審査が進められました。新年度の一般会計予算は、教職員の給与が埼玉県から市に移譲された影響もあり、過去最高であった前年比より13%増の5,301億円となり、2年連続で過去最高を更新しました。

●市の予算を家計簿に置き換えると・・・

新年度の一般会計予算5,301億円を家計（平均給与：35万円/月）に置き換えると右表の通りとなります。家計簿では、食費・家族の医療費・保育料、ローン返済（人件費、扶助費、公債費）といった義務的経費が54.9%を占めています。これらの義務的経費の増加は、財政の硬直化を招くこととなります。

義務的経費は、2010年度46.6%から年々増加しており、財政の自由度が圧縮されてきています。言い換えると、徐々に家計の余裕がなくなりつつあることを意味しています。大事な予算を最大限、効果的・効率的に活用できるように活発な議論を展開しました。

さいたま市の家計簿（1カ月あたり）

収入	給与（市税、地方税など）	272,000円
	パート収入（使用料・手数料など）	29,000円
	預貯金の取り崩しなど（繰入金）	10,000円
	銀行からの借り入れ（市債）	39,000円
合計		350,000円
支出	食費（人件費）	82,000円
	家族の医療費・保育料（扶助費）	77,000円
	ローンの返済（公債費）	33,000円
	光熱水費、衣料費など（物件費など）	63,000円
	子どもへの仕送り（繰出金）	23,000円
	車の維持費（維持修繕費）	4,000円
	預金など（貸付金、積立金など）	16,000円
	家の増改築（普通建設事業費）	52,000円
合計		350,000円

新年度施策に反映された吉田ひとしの主な議会提案

●詐欺被害ゼロへ対策が前進！

振り込め詐欺被害の撲滅へ、詐欺被害撲滅POPシールの配布・防犯用警告音付自動通話録音機器の貸出を議会で提案し、実現。新年度予算でも事業継続となりました。利用者から設置後の感想などの声を聴かせて頂きました。今後も、詐欺被害ゼロの取り組みを推進していきます。



●子どもの貧困対策を推進！

国の「未来応援交付金」を活用し、子どもの貧困に関する実態調査の実施と子どもの貧困対策計画の策定を提案。新年度の新規事業として盛り込むことができました。今後も、実効性のある事業を推進できるよう取り組んでいきます。



【札幌市で先進事例研究】